

KAGAWA

# MARUGAME

INTERNATIONAL HALF MARATHON

第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン

2024/2/4 **SUN** 10:35 START



**JUST RUN**  
前に向かって走る

# Run Dream to am



**種目** ハーフ(21.0975km)/3km/小学生駅伝  
※3km・小学生駅伝は2月3日(土)開催

**会場** Pikaraスタジアム(香川県立丸亀競技場)

**コース** 香川県立丸亀競技場附属ハーフマラソンコース  
(日本陸上競技連盟 / WA公認コース)



**丸亀市**  
MARUGAME CITY

**香川県**

かがやけん、かがわけん。

※写真は75回大会です

テレビ生中継 10時30分～11時50分予定 OHK岡山放送(岡山・香川エリア) / BSフジ(全国)

**【主催】** 丸亀市 / 香川県教育委員会 / 丸亀市教育委員会 / 香川陸上競技協会 / 香川丸亀国際ハーフマラソン大会組織委員会  
**【共催】** 香川県 / OHK岡山放送 / BSフジ / 産経新聞社 / カンパイスポーツ / OHKスポーツ振興財団香川  
**【後援】** 日本陸上競技連盟 / 坂出市 / 宇多津町 / 四国新聞社 / 坂出市教育委員会 / 宇多津町教育委員会 / 香川県観光協会 / 丸亀市観光協会 / 香川県スポーツ協会 / 丸亀市スポーツ協会 / 坂出市スポーツ協会 / 宇多津スポーツ協会 / 東京香川県人会 / 大阪香川県人会 / 京都香川県人会 / 兵庫香川県人会 / 岡山香川県人会 / 広島讃友会  
**【支援】** 香川県警察 / 陸上自衛隊普通寺駐屯地 / 国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所  
**【主管】** 香川陸上競技協会 / 香川丸亀国際ハーフマラソン大会実行委員会

特別協賛



**四国化成**

協賛

**大倉工業**



**asics**



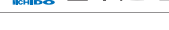
**今治造船**



**TOPPAN**



**日本道路**



**ISHIGAKI**



**SOLABLE FOREST**



**ECC**



協力

**Xacti**



**TANAKA**



**JR四国**



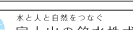
**POCARI SWEAT**



**CITIZEN**



**FUSO**



**Pikara by STNet**



**unicharm**



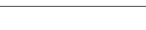
**Sunfield**



**富士産業**



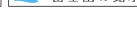
**TORIDOLL**



**セレスポ**



**富士山の銘水株式会社**



## 目次

目次・大会スケジュール	1	ハーフマラソンチャレンジカップについて	28
ごあいさつ	2	ウェーブスタートについて	30
大会ゲスト・大会応援サポートコーチ	8	招待選手紹介	32
大会章典	10	歴代ハーフマラソン世界・日本10傑・大会20傑	40
実施要項	12	大会歴代優勝者等一覧	97
競技注意事項（小学生駅伝・3km）	14	組織委員会・大会役員等	108
小学生駅伝（コース図・会場案内図）	16	参加選手集計	116
3km（コース図・会場案内図）	17	参加者名簿	117
競技注意事項（ハーフマラソン）	18	にぎやか村のご案内	126
ハーフマラソン集合案内図・会場案内図	22	テレフォンガイド	128
ハーフマラソンコース図	24		
給水所・給食所・トイレ案内図	25		
シャトルバス乗降所	26		

第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会

## 大会スケジュール

日時	時刻	内容	会場
2月3日(土) 大会1日目	8:00 ~	小学生駅伝 受付	Pikaraスタジアム (香川県立丸亀競技場)
	10:00 ~	小学生駅伝 (男子)	
	10:30 ~	小学生駅伝 (女子)	
	レース終了後	表彰式	
	9:00 ~ 16:00	県民ウオーク	丸亀市総合運動公園陸上競技場 発着
	10:00 ~	3km 参加賞等引換	Pikaraスタジアム (香川県立丸亀競技場)
	10:00 ~ 17:00	ハーフマラソン 参加賞等引換	
	12:00 ~	3km (一般・高校生、中学生 男子)	
	12:40 ~	3km (一般・高校生、中学生 女子)	
	レース終了後	表彰式	
	13:00 ~ 14:30	コース下見 (希望招待選手・監督) スタート地点 (丸亀競技場) ~ 折返地点	オークラホテル丸亀 発
	12:30 ~	ジョギング教室 受付 ※当日申込み可	Pikaraスタジアム (香川県立丸亀競技場)
	13:30 ~ 15:00	ジョギング教室 (講師: 金哲彦さん、有森裕子さん、青山剛さん)	
16:30 ~ 17:00	招待選手 記者会見 (指定選手)	オークラホテル丸亀	
17:00 ~ 17:30	組織委員会		
2月4日(日) 大会2日目	8:00 ~	ハーフマラソン 参加賞等引換	Pikaraスタジアム (香川県立丸亀競技場)
	10:35 ~	ハーフマラソン (登録男女 A)	
	10:50 ~	ハーフマラソン (登録男女 B、一般男女 B)	
	11:00 ~	ハーフマラソン (登録男女 C、一般男女 C)	
	13:00 ~	チャリティイベント (オークション他)	
	レース終了後	表彰式	

2/4(日)  
テレビ放送

■解説 / 金 哲彦さん

OHK岡山放送(岡山・香川エリア)/BSフジ(全国)  
午前10時30分~11時50分 生中継



## 第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会

## ごあいさつ

香川丸亀国際ハーフマラソン大会  
会長

丸亀市長 松永 恭二

**MATSUNAGA Kyoji**Chairperson  
Kagawa Marugame International Half Marathon  
Mayor of Marugame City

「第76回香川丸亀国際ハーフマラソン大会」の開催にあたり、全国各地からご参加いただきますランナーの皆様にご心より歓迎を申し上げます。

3年ぶりの開催となった第75回大会では、大会再開の喜びも一際大きい中、讃岐路を駆け抜け、ひたすらゴールを目指すランナーの姿に感動をいただきました。

本大会は、起伏が少なく、男女それぞれの日本記録上位が複数生まれるなど、好記録を狙えるコースとして知られている大会です。ランナーの皆様には日ごろの練習成果を存分に発揮し、素晴らしい成績を取られますことを心より願っております。

また、レース後は、会場内の「にぎやか村」へぜひお立ち寄りいただき、さぬきうどんや骨付き鳥など、地元名産品をご賞味いただくとともに、丸亀城をはじめ歴史情緒豊かな街並みをしばしご散策いただければ幸いです。

最後に本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様にご心より感謝申し上げますとともに、本大会の成功と皆様のご健勝をご祈念申し上げます、挨拶いたします。

Upon the opening of the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon, I would like to express my warm welcome to the many runners who have come from all over Japan to participate.

At the 75th Half Marathon, I was overjoyed to see the event be held again for the first time in three years. I was moved to see the runners earnestly going for the goal as they ran through the roads of Kagawa.

This course has few changes in elevation and is known as a course where runners can aim for good times, as seen through Japanese records by both male and female runners. I sincerely hope that all the runners will fully show the fruits of their daily practice and achieve excellent results.

After the race, we hope that you will stop by "Nigiyaka-mura" at the race site to taste local specialties such as Sanuki udon noodles and chicken-on-the-bone, and feel the historical atmosphere while exploring Marugame Castle and the town.

Finally, I would like to express my heartfelt gratitude to all those involved in organizing this event, and wish for its success, and for everyone's continued good health.

香川丸亀国際ハーフマラソン大会  
名誉会長

香川県知事 池田 豊人

**IKEDA Toyohito**Honorary Chairperson of the  
Kagawa Marugame International Half Marathon  
Governor of Kagawa Prefecture

今年も早春の讃岐路に多くの選手の皆様をお迎えし、「第76回香川丸亀国際ハーフマラソン大会」を盛大に開催できますことは、誠に嬉しい限りです。

本大会は、国内外のトップランナーがハイレベルなレースを繰り広げる、日本屈指の大会として発展してまいりました。また、トップランナーと一緒に同じコースを走る市民ランナーはもとより、沿道で応援される皆様にとっても、世界レベルの走りを間近で体感できる、魅力ある大会として親しまれています。

今年はオリンピックイヤーを迎え、スポーツへの関心がより一層高まっており、世界を目指す選手の走りに、例年以上の注目が集まります。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、仲間との交流の輪を広げられ、思い出深い大会とされますようお願いしています。また、この機会に、本場の讃岐うどんや新鮮な海の幸、おいしい果物などをご賞味いただくとともに、本県の豊かな自然や歴史、文化、アートなどに触れられ、香川の魅力を存分にご堪能いただきたいと思います。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係の皆様方に深く感謝いたしますとともに、選手の皆様方のご健闘を心からお祈りいたします。

It is my great pleasure to welcome so many athletes from all over to the roads of Kagawa on this early spring day for the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon.

This marathon has developed into one of Japan's outstanding events, where top runners from Japan and abroad participate in a high level race. It is also an attractive event for amateur runners, who can run the same course alongside top runners, as well as for the roadside spectators who can see world class running up close.

Entering an Olympic year, the interest in sports is higher than usual, and there is extra attention on the running of athletes aiming to be the best in the world.

I hope this can be a memorable event in which all of the athletes will be able to fully demonstrate the fruits of their daily training, and also expand their circle of friends. I also hope they will take the chance to taste local specialties such as Sanuki udon noodles, fresh fish, and delicious fruit as well as fully enjoy Kagawa prefecture's charms through the rich history, culture, and art.

Finally, I would like to express my deepest thanks to all those who have contributed to the organization of this event and wish the athletes good luck.



国際マラソンディスタンスレース協会 (AIMS) 名誉会長  
公益財団法人日本陸上競技連盟顧問  
**帖佐寛章**

**CHOSA Hiroaki**  
Honorary President  
Association of International Marathons and  
Distance Races (AIMS)  
Japan Association of Athletics Federations  
Advisor

第76回香川丸亀国際ハーフマラソン大会が、国内外のトップランナーをはじめ、多くの皆さんの参加により、盛大に開催されますことを心より喜び申し上げます。

ここ数年間の新型コロナウイルス感染症が拡大した期間は、健康の増進をめざした市民ランナーの皆さんにとっては大変厳しい時期でしたが、ようやく日々のトレーニングが実施でき、その成果を発揮すべく本大会に出場していただいたと思います。

世界の陸上競技界では、昨年後半に男女のマラソン世界記録が相次いで更新されるなど、ノンストップで長距離・マラソンの記録が更新されております。日本においては、MGCで新しい選手が多く台頭し、4名の選手がパリ五輪の代表内定を勝ち取っておりますが、若い選手の皆さんには、スピードを意識して走るハーフマラソンもしっかり利用して力をつけてもらいたいと思います。本大会に出場する選手には、多くの声援を受けながら自分の走りをしっかり体現し、次の世界陸上2025東京大会もめざしてほしいと思います。

最後に、大会に御協賛・御協力をいただいた全ての皆様に感謝を申し上げ、御挨拶いたします。

I'd like to sincerely wish for the grand success of the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon with its many participants, including top runners from Japan and abroad.

With the spread of COVID-19, the past few years were a very difficult time for Marugame runners who were aiming to improve their health. However, since they have finally been able to carry out their daily training, I believe this race is where they will demonstrate the results.

In the world of track and field, long distance running and marathon world records have been broken one after another in the latter half of last year. In Japan, many new runners have been coming to the fore of the MGC and four athletes have secured spots at the Paris Olympics. My hope for young runners is that they would use this half marathon as a way to become stronger. I want the athletes participating to take in the cheers of the crowd and run their best so that they can aim for the 2025 World Athletic Championships in Tokyo.

Finally, I would like to thank and welcome all of the sponsors and supporters of the half marathon.



香川県議会  
議長 **新田耕造**

**NITTA Kozo**  
Chairperson  
Kagawa Prefectural Assembly

立春の讃岐路を駆け抜ける第76回香川丸亀国際ハーフマラソン大会が、国内外から多くのアスリートをお迎えし、盛大に開催されますことを、心より喜び申し上げます。

本大会は、前身である「香川マラソン」が昭和22年3月9日に開催されてから76年と、日本屈指の長い歴史を誇っており、また、起伏が少なく走りやすい「超高速コース」として内外から高い評価を受けている日本最高峰のハーフマラソン大会であります。

このようなことから、この大会においては、かつて、男女の日本記録が生まれております。選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮され、世界記録、日本記録を目指し、最後まで走り抜いていただきたいと存じます。

また、健康づくりや自己ベスト記録を目標に参加されておられる皆様には、沿道の温かい応援に勇気づけられながら、ハーフマラソンの楽しさを満喫していただきたいと存じます。

結びに、本大会の開催にあたり、御尽力くださいました関係者の皆様方に心より敬意を表しまして、御挨拶いたします。

It is my great pleasure to welcome so many athletes from all over to the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon, where runners will race through the early spring roads of Kagawa.

This event boasts an outstanding history in Japan. Formerly known as the "Kagawa Marathon", it was established on March 9th, 1947, and ran for 76 years. With few changes in elevation, this race is regarded as an easy-to-run, "high speed course" and the peak of half marathons in Japan.

Thanks to this, previous male and female Japanese records have been set at this race. I hope that all the athletes will be able to show the results of their daily training and complete this race swiftly, aiming to beat both Japanese and world records.

I also hope that those of you who are participating in this event with the goal of improving your health and setting personal bests will be encouraged by the warm support you receive along the way and fully enjoy the half marathon.

Finally, I would like to express my deepest respects to and welcome everyone who was involved in organizing this event.



## 第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会

## ごあいさつ



香川県教育委員会  
教育長 淀谷 圭三郎

**YODOYA Keizaburo**  
Superintendent  
Kagawa Prefectural Board of Education

第76回香川丸亀国際ハーフマラソン大会が、全国から多くの選手の皆さんをお迎えて盛大に開催できることは大変喜ばしく、心から歓迎いたします。

本大会は、これまで国内外からトップランナーが多数参加しており、国際大会の名にふさわしく世界から注目されるレースとなっております。

前回大会では、男女のハーフマラソン部門で大会新記録が誕生するハイレベルなレースが繰り広げられ、沿道に大きな感動を届けてくれました。また、小学生駅伝や3kmの部においても、多くのジュニア選手が全力でコースを駆け抜けました。こうした経験が次代を担う子どもたちの励みとなり、全国や世界で活躍する長距離選手が数多く生まれることを念願しております。

今大会も、前回以上の盛り上がりを期待するとともに、“RUN TO DREAM”という大会スローガンのように、選手の皆様方には、日頃鍛えた力を十分に発揮し、自己の夢や目標に向かって走り続けていただきたいと思います。

結びに、大会の開催に当たり御尽力いただきました関係の皆様方に心から感謝申し上げまして、御挨拶といたします。

It is with great pleasure that I welcome runners from all over Japan to the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon.

This half marathon has been attended by many top runners from Japan and abroad, and, true to its name, has attracted attention from around the world as an international event.

Last year, a high-level race in the half marathon division brought forth a new event record, bringing great excitement to spectators along the route. In addition, many junior athletes ran at full power in the elementary student long distance relay and 3 km divisions. I hope that this experience will encourage the next generation of long distance runners to actively participate in races all over Japan and the world.

With the expectation that this year will be even more exciting than years past, the slogan is “RUN TO DREAM”. I hope that all athletes will be able to fully display the strength that they diligently trained and run after their personal dreams and goals.

Finally, I would like to express my heartfelt gratitude to all of those involved in the organization of this event.



一般財団法人香川陸上競技協会  
会長 詫間 茂

**TAKUMA Shigeru**  
President  
Kagawa JAIC

今回「第76回香川丸亀国際ハーフマラソン大会」が、多くの国内外のランナーの皆様の参加により盛大に開催できますことは大きな喜びであります。

今回も開催にご理解・ご協力をいただきました協賛社の皆様、沿道の丸亀市、坂出市、宇多津町の皆様、共催・後援をいただいております（公財）日本陸上競技連盟をはじめ多くの関係者の皆様に感謝申し上げます。

さて、今回の大会のキャッチフレーズは「RUN TO DREAM」です。市民ランナーの皆様には、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、トレーニングやマラソン・ロードレース大会への参加が自由にできるようになった今、自分の夢（目的・目標）に向かって、早春の讃岐路を走りぬいてください。

また、国内外トップランナーの皆様には、本大会から出場後に世界記録を更新したり、五輪で優勝したりする海外選手や、日本代表となって海外で活躍した国内選手も多数出ておりますので、今回のレースで、世界に羽ばたく走りや、記録の更新等の夢に向けた走りを体現してください。

終わりに、本大会にご協賛、ご協力を賜りました多くの皆様に感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

I'm overjoyed that the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon will commence with so many participants, including runners from Japan and abroad.

I would like to thank all of the sponsors, the people of Marugame City, Sakaide City, and Utazu Town along the route, the Japan Association of Athletics Federations (JAAF) for co-sponsoring and supporting the event, and the many other people involved for their cooperation.

Now then, the slogan for this half marathon is “RUN TO DREAM”. Now that the COVID-19 pandemic has calmed down, local runners are free to train and participate in marathons and road races. Please face your own dreams and goals and run through the early spring roads of Kagawa to the end.

For the top runners here, there have been several participants in this competition who went on to break world records and win at the Olympics, and several Japanese runners who went on to represent Japan abroad, so please show off your world class running and aim to break records at this race.

In closing, I would once again like to thank the many sponsors for their support.



岡山放送株式会社代表取締役社長  
公益財団法人OHKスポーツ振興財団香川  
理事長

## 中 静 敬 一 郎

**NAKASHIZU Keiichiro**  
President, Okayama Broadcasting Company  
Chairperson, OHK Sports Promotion Foundation  
of Kagawa

長い歴史を誇るこの大会は日本を代表するレースの一つです。コロナ禍から再開された前回大会は、男子女子共に大会新記録が生まれ、全国的にも大きな話題となりました。今年もこの国内屈指の高速コースで大会新記録のみならず日本新、さらには世界新記録が出るのではないかと、スタートの号砲を今から楽しみにしております。

また、昨年の入賞ランナーがインタビューで「本当に多くの方が沿道から声をかけていただいて、苦しい所もあったが、なんとか粘ることができました。」と答えています。丸亀市をはじめ多くの県民の声援もこのレースの風物詩であり、この地域の方々の温かさを感じます。OHKでは今回も放送エリアの香川県・岡山県に加えて、BSフジから大会の模様を全国に生中継し、英姿颯爽としたランナーと県民の温かい声援の様子を全国にお届けします。

結びに、今大会の開催にあたりご尽力を賜りました多くの関係の皆様、四国化成ホールディングス株式会社様をはじめ、ご協賛いただきました多くのスポンサー各社の皆様に心から感謝を申し上げると同時に、ランナーの皆様のご健闘を祈念し、ご挨拶といたします。

This race is one which represents Japan with its long history. The last race which was held after the coronavirus pandemic became a big topic in Japan as both the male and female record was broken. This year as well, the thought of records for not only one of Japan's best high speed courses, but potentially the country and even the world, makes me excited for the starting pistol.

One of last year's prize winning runners said in an interview, "There were difficult spots, but thanks to the many people calling out from the side of the road, I was somehow able to persevere." The cheering of the residents in Marugame City is a tradition of the race where runners can feel the warmth of the people. In addition to OHK, who will once again broadcast the race in Kagawa and Okayama Prefecture, BS Fuji will show the whole country the gallant runners and warm cheers via a live broadcast.

Finally, I would like to express my heartfelt gratitude to the many people involved in organizing this event, as well as to SHIKOKU KASEI HOLDINGS CORPORATION and the many other sponsors for their support. May the runners have an excellent and safe race!



丸亀市教育委員会  
教育長 末澤康彦

**SUEZAWA Yasuhiko**  
Superintendent  
Marugame City Board of Education

今年も国内外のトップランナーを始め全国各地から多数の皆様をお迎えして、第76回香川丸亀国際ハーフマラソン大会が盛大に開催されますことを、大変うれしく思います。皆様を心から歓迎いたします。

この大会は、丸亀市、香川県全体に春の訪れとともに大きな活力をもたらしてくれます。絶好の天候の下3年ぶりに行われた第75回大会は、大会新記録に湧き、走ることを楽しむ選手の皆様笑顔がはじけ、スポーツのもつ力を改めて実感した大会となりました。

子どもたちにとっても県内外の友だちと切磋琢磨できる貴重な機会です。また、ジョギング教室や海外の選手との国際交流は、トップランナーが走る姿を間近に見たり選手の心に触れたりできる素晴らしい経験であり、あこがれから意欲へ、そして目標へと、子どもたちの人としての成長につながる意義あるものです。

第76回大会においても、選手の皆様全員が持てる力を出し切って達成感を味わい、沿道にスタジアムに大歓声が沸き起こる大会になることを願っています。

結びに、安心安全な大会の開催に向けて、ご尽力賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

It is my great pleasure to once again welcome top runners from Japan and abroad, as well as many people from all over the country, to the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon. Thank you so much for coming.

As spring comes in, this event brings great energy to Marugame City and all of Kagawa Prefecture. The 75th half marathon, which was the first in three years and had perfect weather, was filled with new records and smiles of athletes enjoying running, reminding us of the power of sports.

For the children, this is a valuable chance to be encouraged and work hard with friends from the prefecture and beyond. With cultural exchange through jogging classes and foreign athletes as well as the excellent experience of seeing top runners up close, this is a significant opportunity for children to develop their ambition and goals.

I hope that this 76th half marathon will be an event where all athletes will go all out and feel a sense of accomplishment with loud cheers bursting out from the roadside and stadium.

Finally, I would like to express my deepest gratitude to all of those involved for their efforts in making this a safe and secure event.



## 第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会

## ごあいさつ



丸亀市議会  
議長 三宅真弓

**MIYAKE Mayumi**  
Chairperson  
Marugame City Council

第76回香川丸亀国際ハーフマラソン大会が、今年も全国各地から多くの選手の皆様をお迎えし、開催できますことを、市議会を代表して心よりお喜び申し上げます。

本大会は、高低差が少ない世界屈指のフラットコースとして、前回大会では、男女ともに大会新記録が誕生するなど、国内外のトップランナーの走る姿を間近に見られ、スポーツの感動を体感できるまたとない機会であります。市民ランナーの皆様にとっても、楽しく参加でき、自己ベストを狙える大会として親しまれています。

また、コロナ禍を経て3年ぶりの開催となりました前回は、参加資格を国内在住に限定しておりましたが、今大会は制限を解除し、コロナ前と同じ形に戻ることで、海外からの参加者も期待でき、アフターコロナのにぎわい創出の弾みとなることを願っております。

選手の皆様には、体調管理に十分留意され、日頃鍛えた力を十分に発揮し、それぞれの目標を達成できることを心より願っております。

最後に、本大会の開催にあたり、多大なご支援とご協力をいただきました全ての関係者の皆様に感謝を申し上げ、ご挨拶といたします。

It is with great pleasure as a representative of the city council that I welcome the many athletes from all over Japan to the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon.

As a world renowned flat course with few changes in elevation, both the female and male records were broken last tournament. This half marathon is a unique chance to see top runners from Japan and around the world up close and experience the passion of sports. For local runners also, this half marathon is a place where one can aim for a personal best and have fun participating.

The last half marathon was the first in three years after the COVID-19 pandemic and participation was limited to athletes in the country. This year, the restriction has been lifted, and I hope that we can return to pre-pandemic form with many foreign athletes and a bustling crowd.

I sincerely hope that all athletes will take good care of their physical condition, demonstrate to the fullest extent the strength they have trained for every day, and achieve their respective goals.

Finally, I would like to express my gratitude to all those involved for their tremendous support and cooperation in organizing this event.



四国化成ホールディングス株式会社  
代表取締役社長  
渡邊充範

**WATANABE Mitsunori**  
President  
SHIKOKU KASEI HOLDINGS CORPORATION

「第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会」が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。まずはご尽力いただきました全ての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

前回の第75回大会では男女共に大会新記録が更新され、コロナ禍の閉塞感を払拭する記念すべき大会となりました。弊社グループにおきましても、企業ランナーやボランティア、また応援にと、様々な形で大会に参加させていただき、スポーツを通じて地域の皆様との一体感や達成感を育むことができました。

更に今回は各種制限もすべて解除され4年ぶりに本来の形での開催となることから、一層伸びやかな大会となることでしょう。

弊社グループは良き企業市民として、お客様、従業員、株主様、そして社会に貢献していく「四方よし」を企業の活動方針に掲げておりますが、特別協賛企業として2回目となる本大会においても、地元丸亀の更なる盛り上がり貢献できるよう、引き続き全力でサポートさせていただきます。そして、皆様とともに丸亀から世界に向けて、明るく健やかなスポーツの感動をお届けしたいと願っております。

ここに大会の成功と更なる発展を祈念申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

I would like to extend my sincere congratulations on the grand opening of the 76th Kagawa Marugame International Half Marathon. First of all, I would like to express my sincere appreciation to all those involved for their efforts.

The 75th half marathon brought new records for both men and women's times and dispelled the cooped up feeling brought on by the COVID-19 pandemic. Our company participated in the event in various ways: as corporate runners, volunteers, and supporters. We were able to foster a sense of unity and accomplishment with the local community through sports.

This year, all restrictions have been lifted and the tournament will be held in its original form for the first time in four years, allowing a more comfortable event.

Our group upholds our company policy of "YONPO-YOSHI" (favorable in all four directions), which means we contribute to our customers, employees, shareholders, and society. This is our second year as a special sponsor of the marathon and we will continue to support it in order to bring more excitement to our hometown of Marugame. We hope that our passion for bright and vigorous sports will reach from Marugame to the rest of the world.

Lastly, I wish for the success and further development of this event in the years to come.



第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会

## 大会ゲスト、大会応援サポートコーチ

### ■大会ゲスト

- ・2月3日(土) 10:00～ 小学生駅伝
- 13:30～ ジョギング教室
- ・2月4日(日) 13:00～ チャリティオークション

### < 金哲彦さんのプロフィール >



- 所 属 NPO法人ニッポンランナーズファウンダー
- 生年月日 1964年2月1日
- 出身地等 福岡県 現九州国際大学附属高等学校～早稲田大学
- 主な実績等 1985年 箱根駅伝5区区間新記録(早稲田大学2連覇に貢献)
- 1987年 別府大分毎日マラソン3位入賞(新人賞受賞)
- コメント 市民ランナーからオリンピックランナーまで幅広く指導するプロランニングコーチ。駅伝やマラソン中継の解説者として活躍中。「体幹ランニング」(講談社)などランニングに関する著書や執筆は多数。

### < 有森裕子さんのプロフィール >



- 生年月日 1966年12月17日
- 出身地等 岡山県 就実高校～日本体育大学
- 主な実績等 1992年 バルセロナオリンピック 女子マラソン銀メダル
- 1996年 アトランタオリンピック 女子マラソン銅メダル
- コメント 1992年バルセロナオリンピックで銀メダル、1996年アトランタオリンピックでは銅メダル獲得。2007年までプロマラソンランナーとして活躍を続ける一方で、カンボジアでスポーツや教育をとおした人材育成に取り組む認定NPO法人「ハート・オブ・ゴールド」を設立、代表理事として活動している。現在はワールドアスレティックス(世界陸連)理事、日本陸上競技連盟 副会長、大学スポーツ協会(UNIVAS)副会長、スペシャルオリンピックス日本ユニファイドスポーツ®アンバサダーなど、幅広い分野でスポーツ振興に関わっている。2010年IOC女性スポーツ賞を日本人として初めて受賞。

### ■大会応援サポートコーチ

- ・2月3日(土) 10:00～ 小学生駅伝
- 13:30～ ジョギング教室
- ・2月4日(日) ハーフマラソン ランナーのサポート

### < 青山剛さんのプロフィール >



- 生年月日 1974年7月14日
- 出身地等 東京都 千葉県立八千代高等学校～日本体育大学
- 主な実績等 1996年 トライアスロン日本学生選手権3位(学生日本代表に選出)
- 1999年 トライアスロン・ロング世界選手権(スウェーデン)日本代表
- コメント 元プロトライアスリート。コーチに転身後、選手を2004年アテネ五輪トライアスロン日本代表へと導く。その後、アスリートだけではなく一般ランナーから子ども、シニア層など幅広く指導を手掛けている。最近ではスポーツを通じた地域活性のプロデュース活動を行っている。





第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会

# 大会章典

- ハーフマラソン登録の部、3km、小学生駅伝は、男女別総合成績1位から8位までの入賞者を表彰する。  
(登録 A、B、C を合わせた総合成績で表彰する。)
- ハーフマラソン一般男女別総合成績1位から8位及び男女年齢別10歳ごと(日本陸連登録者を除く)各1位から3位までの入賞者に賞状及び副賞を後日送付する。
- 次の特別表彰を行う。
  - 山田兼松章／ハーフマラソン男子優勝者に授与する。
  - 塩飽玉男章／ハーフマラソン女子優勝者に授与する。
  - 大浦留市章／3km 一般・高校生男女、3km 中学生男女、優勝者に授与する。
  - 西内文夫章／ハーフマラソンで優秀な記録を出した大学生に授与する。
- OHK 賞／各部門男女の1位から3位までの入賞者に授与する。
- OHK スポーツ振興財団香川賞／ハーフマラソン登録の部を除く、各部門男女総合成績4位から8位までの入賞者に授与する。
- 遠来賞／もっとも遠方からの参加者に贈る。(国内参加者のみ)
- 最高齢者賞／もっとも高齢の参加者に贈る。



やま だ かね まつ  
山 田 兼 松

明治36年7月10日生(昭和52年8月27日没)／坂出市出身

1928年(昭和3年)第9回オリンピック・アムステルダム大会マラソン競技において、2時間35分29秒の日本最高記録(当時)で4位入賞。



し わ く た ま お  
塩 飽 玉 男

明治39年5月12日生(平成2年12月12日没)／坂出市出身

1936年(昭和11年)第11回オリンピック・ベルリン大会マラソン競技に出場。



お お う ら と め い ち  
大 浦 留 市

明治29年3月26日生(平成元年8月28日没)／宇多津町出身

1920年(大正9年)第7回オリンピック・アントワープ大会5,000m・10,000mに出場。



に し う ち ふ み お  
西 内 文 夫

大正11年3月2日生(平成13年8月23日没)／丸亀市広島町出身

1951年(昭和26年)の第1回アジア競技大会十種競技で金メダルを獲得。また、中央大学の監督として、箱根駅伝で8回優勝に導く。

写真提供：四国新聞社

広島市民センター



## 第76回 香川丸亀国際ハーフマラソン大会

## 実施要項

- 1.主 催 丸亀市/香川県教育委員会/丸亀市教育委員会/香川陸上競技協会/香川丸亀国際ハーフマラソン大会組織委員会
- 2.共 催 香川県/OHK岡山放送/BSフジ/産経新聞社/サンケイスポーツ/OHKスポーツ振興財団香川
- 3.後 援 日本陸上競技連盟/坂出市/宇多津町/四国新聞社/坂出市教育委員会/宇多津町教育委員会/香川県観光協会/丸亀市観光協会/  
香川県スポーツ協会/丸亀市スポーツ協会/坂出市スポーツ協会/宇多津スポーツ協会/東京香川県人会/大阪香川県人会/  
京都香川県人会/兵庫香川県人会/岡山香川県人会/広島讃友会
- 4.支 援 香川県警察/陸上自衛隊善通寺駐屯地/国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所
- 5.主 管 香川陸上競技協会/香川丸亀国際ハーフマラソン大会実行委員会
- 6.特別協賛 四国化成
- 7.協 賛 大倉工業株式会社/アシックスジャパン株式会社/今治造船株式会社/TOPPAN株式会社/日本道路株式会社/株式会社石垣/  
株式会社SOLABLEフォレスト/株式会社ECC
- 8.協 力 株式会社ザクティ/田中貴金属グループ/JR四国/大塚製薬株式会社/シチズン時計株式会社/株式会社フソウ/株式会社STNet/  
ユニ・チャームプロダクツ株式会社/三田飲料株式会社/富士産業株式会社/株式会社トリドールホールディングス/  
株式会社セレスポ/富士山の銘水株式会社
- 9.開催日時 2024年2月3日(土) 12時00分～ 3km 男女別スタート 2024年2月4日(日) 10時35分～ ハーフマラソン ウェーブスタート
- 10.コース (1) ハーフマラソン 香川県立丸亀競技場付属ハーフマラソンコース(日本陸上競技連盟/ワールドアスレティックス公認コース)  
(2) 3km、小学生駅伝 Pikaraスタジアム(香川県立丸亀競技場)周辺コース
- 11.受付場所 Pikaraスタジアム(香川県立丸亀競技場)
- 日時 (1) 2月3日(土) 10:00～17:00 ※小学生駅伝は8:00～9:00、3kmは10:00～スタート時刻の1時間前まで  
(2) 2月4日(日) 8:00～10:00 ※各種目・部門、スタート時刻の1時間前まで

## 12.種目・参加資格

No.	種目・部門	参加資格	定員	参加料
1	ハ 登録男女A	大会当日18歳以上、日本国内在住者で、以下の公認記録を2019年1月1日以降に出した者 ○10,000m、10km:『男子30分以内』 『女子37分以内』 ○ハーフマラソン:『男子1時間10分以内』 『女子1時間35分以内』 ○マラソン:『男子2時間30分以内』 『女子3時間35分以内』	無し	一般 10,000円 高校生 3,000円
	2 登録男女B	大会当日18歳以上、日本国内在住者で、以下の記録を2019年1月1日以降に出した者 ○ハーフマラソン:『男子1時間50分以内』 『女子2時間10分以内』 ○マラソン:『男子4時間以内』 『女子4時間45分以内』	2,500人	
3 一般男女B	大会当日18歳以上、日本国内在住者で、3時間以内で完走できる者	7,500人		
4 登録男女C	日本国内在住の一般・高校生で、20分以内で完走できる者	1,500人	一般 5,000円 高校生 3,000円 中学生 2,000円	
5 一般男女C	日本国内在住の中学生で、20分以内で完走できる者			
6 3km 一般・高校生男女	日本国内在住の小学校5・6年生によるチームで、30分以内で完走できるチーム 4区間:1区 1.5km 2・3・4区 1km	男女各 50チーム	1チーム 3,000円	
7 3km 中学生男女				
8 駅伝 小学生男女				

(1) 一般競技者 上記の参加制限時間内に完走できる者・チーム。

※日本陸連登録者が一般の部に参加した場合、記録は公認されない。

(2) 招待競技者

①国内招待選手 国内外で開催されたマラソン、ロードレース等で優秀な成績を収めた日本陸連登録選手を招待する。

②海外招待選手 国内外で開催されたマラソン、ロードレース等で優秀な成績を収めた選手を招待する。

## 13.競技規則

2024年ワールドアスレティックス並びに2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定による。なお、本大会はワールドアスレティックスが認定するエリートラベルレースであるため、World Athletics Road Race Label Regulations (ワールドアスレティックス・ロードレースラベリング規定)も適用される。また、ワールドアスレティックスの規則により、ドーピング検査を実施する。

14.関門制限	ハーフマラソン	5 km : 11:50	10 km : 12:30	15 km : 13:10	18 km : 13:34	20 km : 13:50	フィニッシュ : 14:00
	3km	フィニッシュ…男子 : 12:20 女子 : 13:00					

- 15.申込方法 (1) 申込方法：インターネット、携帯サイト  
 (2) 申込期間：2023年9月19日(火)～2023年11月17日(金)  
 ※それぞれの種目・部門の期間内であっても、定員に達した時点でその種目・部門の申込みを締め切る。  
 (3) 申込手数料：参加料4,000円以下は220円、4,001円以上は5.5% (税込み)  
 (4) 支払方法：コンビニ決済、クレジットカード
- 16.表彰 (1) ハーフマラソン登録の部、3km、小学生駅伝は、男女別総合成績1位から8位までの入賞者の表彰式を行う(ハーフマラソン登録の部は、登録A、B、Cを合わせた総合成績で表彰)。  
 (2) ハーフマラソン一般の部は、B、Cを合わせた男女別総合成績1位から8位までと、男女年齢別10歳ごとに各1位から3位までの入賞者に賞状と副賞を後日送付する(表彰式は行わない)。  
 (3) 特別表彰として、山田兼松章、塩飽玉男章、大浦留市章、西内文夫章を贈る。  
 (4) 遠来賞(国内参加者のみ)、最高齢者賞を贈る。
- 17.賞金 ワールドアスレティックスの規定に従い、ハーフマラソンの競技成績により賞金を別途定める。
- 18.ドーピングコントロール (1) 世界陸連アンチドーピング規則及び規程、もしくは日本アンチドーピング規程に基づいて行う。なお、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けなければならない。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様とする。また、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。  
 (2) TUE申請  
 禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)又は日本アンチドーピング機構ホームページ(<https://www.playtruejapan.org/>)を参照。
- 19.参加上の注意 (1) 大会が開催縮小・中止となった場合、決定した時点までに生じた費用等を差し引いた上で、返金の有無及び金額を決定する。  
 (2) 大会当日の公共交通機関、道路事情等による遅刻により、参加できなかった場合、主催者は一切責任を負わない。  
 (3) 各種目・部門の順位は、ハーフマラソン一般の部はネットタイムで、それ以外の種目・部門はグロスタイムで決定する。  
 (4) 記録証は、各自で専用のWEBページからダウンロードする形式とする。  
 なお、参加者全員の記録は大会終了後、大会ホームページに掲載する。  
 (5) 登録の部で希望する者には、公認記録証(1,000円)を発行する。  
 (6) 駐車場希望者に抽選で駐車券を送付する。  
 (7) JR丸亀駅及び臨時駐車場より、シャトルバスを運行する。  
 (8) 手荷物置き場を設置する。

## 20.個人情報の取扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取扱う。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表(日本ハーフマラソンランキング含む)に利用する。また、主催者もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をすることがある。
- (2) 大会の映像・写真・記事・記録等(において氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報)が新聞・テレビ・雑誌・インターネット・大会印刷物等に報道・掲載・利用されることがある。また、その掲載権・使用权は主催者に属する。